

生徒指導通信

令和元年度 12月号

青森県立大間高等学校 生徒指導部
 令和元年 12月20日(金)発行
 Vol. 8
 部員：中野渡・藤本・沢田・藤原

今年一年お疲れ様でした！

長かった二学期も終わり、令和元年も残り十日ほどとなりました。みなさんにとって今年はどうな一年でしたか？楽しかったこと、嬉しかったこと、悲しかったこと、苦しかったこと、頑張ったこと、たくさんのお出来事があったのではなないかと思えます。令和二年も、そのようなたくさんのお出来事で溢れる年にしたいですね。

さて、みなさんに私から一つお話をさせて、今年一年を締めくくりたいと思います(締まるかどうかわかりませんが笑)。高校時代、硬式野球部に所属していた私は、試合に勝つために厳しい練習に耐えていました。しかし、二年生の春からスランプになり、当時の監督からこんな言葉を言われました。「お前は素直じゃない、もっと素直になれ。」この言葉を言われる前から、監督からいろいろあるアドバイスをいただき、自分でもどうすればスランプを抜け出せるのかを考えて、試行錯誤しながら練習や試合に臨んでいました。自分では、聞いたアドバイスを基に考えて練習に取り組んでいただけに、納得のいかない言葉でした。そのまま月日は流れ、言葉の真意が分からないまま三年生になり、夏前によくスランプを抜け出すことができず、夏前より引退した後に、言葉の真意になんとなく気づいた気がしました。「素直」には、「考え・態度・動作がまっすぐなこと」「ひがんだ」「こころがなくて、人に逆らわないこと」という意味があります。当時の自分は、監督からいただいたアドバイスをそのまま試すのではなく、自分でいように解釈して実践しており、その結果うまくいっていませんでした。成績を何も残していなかったのに、「そんなのやっても意味ないよ、自分には合わない」と勝手に思い込んでしまったのかもしれない。そんな様子を見て、監督はあの言葉言ったのだと思います。アドバイスを素直に実践していたら、スランプも早く抜け出せていたかもしれないよ。

皆さんも先生方、家族、先輩、友達、たくさんの方々からアドバイスももらうことがあったと思います。その時素直に聞いていましたか？もうアドバイスが自分にとってすべて正しいとは限りませんが、勉強や部活動などで伸び悩んでいる人にとっては、またとないチャンスなのではないでしょうか？自分の考えだけを肯定せず、他の考えも受け入れてみる、私も忘れないようにしたいと思います。

(文責：藤本)

～球技大会スナップ～

12月18日(水)～19日(木)にかけて、球技大会が行われました！



☆競技結果☆
 ○バレーボール優勝：
 【男子】31HR 【女子】22HR
 ○バスケットボール優勝：
 【男子】32HR 【女子】32HR
 ○バドミントン優勝：
 【男女混合】32HR
 ○総合優勝：32HR
皆さんお疲れ様でした！

2019年、大間高生 頑張りました!

「寺社フェス 和顔」参加(9月)

9月22日(日)、町内の普賢院で行われたイベント「寺社フェス 和顔」に有志が参加、ちゃんこやタピオカドリンク等の模擬店を出店しました。なかなか思うように売り上げが伸びず、苦戦した面もありましたが、生徒は一生懸命運営を行っていたので、イベントの成功に貢献できたかと思えます。



「命の大切さを学ぶ教室」感想文コンクール金賞受賞(11月)

本校2年の熊谷静奈さんが、6月に開催された「命の大切さを学ぶ教室」の感想文コンクールにおいて、高校生の部金賞(県最優秀賞)を受賞しました。11月8日(金)に青森市の県民福祉プラザで行われた「犯罪被害者等支援県民フォーラム」では、自らの感想文を発表し、その堂々たる様子に、大きな拍手をいただきました。



台湾交流 参加(11月)

11月16日(土)~19日(火)までの4日間、本校生徒会長の松本陽向くんと、副会長の熊谷静奈さんが、町主催の台湾との交流事業に参加しました。台風の影響が心配されましたが、何とか天候にも恵まれ、台北市の世界貿易センターや、新北市の野柳(やりゅう)地質公園(台湾ジオパーク)で大間町のPR活動を行うとともに、台湾の自然を肌で感じてきました。異文化の魅力に触れるとともに、改めて日本や大間町の良さを見つめ直す、良いきっかけにもなったのではないのでしょうか?



「下北ジオパーク学習・活動発表会」司会担当(12月)

12月7日(土)、大間町のウイングにて「第3回下北ジオパーク学習・活動発表会」が開催され、本校1年の柴垣銀次くん・竹内彩花さんが司会を務めました。何度も練習してきた甲斐あって、素晴らしい司会ぶりだったと、多くの方々からお褒めの言葉をいただきました。



修学旅行にて大間町のPR活動実施(12月)

修学旅行2日目の12月9日(月)、本校2年生が京都の新京極商店街にて、大間町のPR活動を行いました。街行く人に大間町に関するアンケート(クイズ)を実施、正解者にピンバッジや観光パンフレット等の大間グッズを配付しました。外国人の方にも積極的に話しかけるなど、生徒が熱心にPR活動を行った結果、用意していた300セットは、予定時刻より30分も早く配付し終えることができました。2年生の皆さんお疲れ様でした!



~2学期を振り返って~

上で紹介したように、大間高生は、様々な場面において本当によく頑張っていました。また、今学期は1学期に引き続き、懲戒処分は0件。日頃の様子を見ても、全体的には落ち着いた学校生活を送れているのではないかと思います。

しかし、あえて2つ、気をつけて欲しいことも話します。1つ目は、服装容儀についてです。ほんの一部ですが、ツーブロックにしたり、化粧をしたりと、容儀の乱れが見られる生徒がいます。高校生ですから、おしゃれをしたいと思うのは当然で、何らおかしいことはありません。しかし、その「おしゃれ」が「他の人からどう見られるか」というのは、常に意識する必要があります。その基準が校則なのです。特に上級生は、確実に容儀を整備し、下級生の手本となってください。

2つ目は、誰に対しても「(好き嫌いに問わず)適切な距離を保つ」ことです。社会人になると、嫌いな人とでも一緒に仕事をしなければならない場面はいくらでもあります。そのための練習をするのが、この「学校」という場所だと私は思っています。もちろん人間ですから、全員を「好き」になるのは難しいでしょう。しかし、仮に「この人苦手だな」と思っても、悪口を言ったり無視をしたりして、自分に何の得がありますか? 場の空気を悪くし、相手にも嫌われてトラブルの引き金になるなど、自分が損をするだけではないのでしょうか? 同じように、好きだからといって常にベタベタしているのも、周りの人を不快にさせます。「好き嫌いの感情を抜きにして、人と適切な距離を保てる」大人になりましょう!(中野渡)

★1月の予定★

- 14日(火) 3学期始業式
服装容儀指導
整理学習テスト
(学びの基礎診断)
- 17日(金) ⑥「未来を築く人材づくり」講演会・漢字検定
- 18日(土) センター試験
(~19日)
- 19日(日) 全商情報処理検定
- 21日(火) 3学年考査週間
(~27日)
- 22日(水) 後期生徒総会
- 24日(金) 英語検定
- 26日(日) 全商簿記検定
- 28日(火) 3学年学年末考査
(~31日)